

ROTARY INTERNATIONAL

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER



DISTRICT 360

ICHISABURO YAMADA

THE CHUKYO SOGO BANK, LTD.

3-33-13, SAKAE, NAKA-KU

NAGOYA, JAPAN 460-91

山田市三郎

国際ロータリー第360地区 ガバナー事務所

名古屋市中区栄三丁目33-13

中京相互銀行 7階

No.6 NOVEMBER

1975

●ガバナー月信 第6号 昭和50年11月15日

TO DIGNIFY THE HUMAN BEING

人間に威信を！

■第360地区ロータリークラブ会長幹事殿

第360地区年次大会開催さる

国際ロータリー第360地区ガバナー 山田市三郎

小春日和にめぐまれて、1975年度国際ロータリー第360地区年次大会は、11月1日～2日の両日に涉り、愛知県体育館において、ホスト名古屋東ロータリークラブ、コ・ホスト名古屋和合ロータリークラブの年余に及ぶ、ロータリアンならではの友愛と善意に満ちた、精密な計画の下に設営が進められ、咲き誇る菊花のように、高貴華麗な雰囲気の下に開催されました。

内外の地区よりの参加登録者2,255人、クラブ数86R. C.、多数の来賓、招待者のご来臨、特にR. I. 会長代理として、ケネス・A・シェラーさんご夫妻、R. I. 理事原田秀雄ご夫妻のご臨席は錦上さらに花を添ふるものでありました。2日間にわたり行なわれた、R. I. 会長代理のメッセージ、R. I. 現況報告、及び講評は、数千人に及ぶわれわれロータリアンに、この上なく深い感銘をあたえられました。

人間の尊厳なるテーマの下に2時間にわたって行なわれたシンポジウム、磯村先生の1時間の特別講演は、満堂の聴衆に十分な満足にあた

えました。

秋雨がしぐれた前夜懇談会、小春日和の第1日と同夜の希望晩餐会、第2日とポールハリスフェロー朝食会等友愛に満ち充ちた、ロータリアンの楽園にも似たるもろもろの行事は、いとも滑らかに運営されました。秋の日はようやく傾かんとして、藤山一郎君のソングリーダーで、“さよならロータリアン”は愁淡く合唱されました。

やはり良い日は必ず過ぎさるものでしたが、ロータリーの綱領を推進するために開催されたこの地区大会は、完全に目的を達成したと確信いたします。

「神よ、人々又国々、誤って過ちを侵すとも、私の眼を閉じさせ給え、その美德に対しては、私の眼を輝かせ給え、」(ポール、ビー、ハリス氏)ナゴヤ東クラブ、ナゴヤ和合クラブの全会員の方々、令夫人、ご家族のご奉仕に対し重ねて、深甚な感謝の意を表します。有り難うございました。

A WELCOMING ADDRESS

for

R. I. PRESIDENT'S REPRESENTATIVE, MR. SCHELLER AND MRS. SCHELLER

Chairman Mizuno, Mr. and Mrs. Scheller and fellow Rotarians:

In opening this party held in honor of R.I. Second Vice President Mr. Kenneth A. Scheller and Mrs. Scheller who are here with us as Representative of our R.I. President Mr. Imbassahy, it gives me a great pleasure to express our most sincere welcome to these honorable guests on behalf of all Rotarians exceeding 4,500 in number and belonging to 74 clubs in District 360. I am confidently expecting that Mr. Scheller's message and report on Rotary International Today to be given at our District Conference tomorrow and the day after will give us the deepest inspiration to all Rotarians participating in the rally.

I also believe that tomorrow's conference will not only enhance our mutual fellowship but will also give us the opportunity of learning the essence and significance of R.I. President's theme "To Dignify The Human Being."

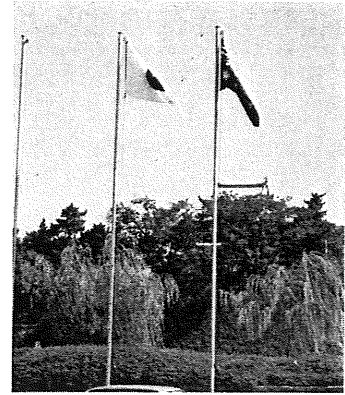
I am told that this is the first visit to Japan for Mr. and Mrs. Scheller, and I believe it is my duty to say that your visit is whole-heartedly welcomed by all the people of Japan. Japan is an island country full of natural beauties of mountains, rivers and sea, and in that respect there is much resemblance to your country, Australia. We have four distinct seasons and at every change of season characteristic beauties can be seen everywhere you go. This is especially true with autumn in this country; it is the season of mild climate, the sky is high and deep-blue, crimson maple leaves and colorful chrysanthemum flowers are in their best form of grandeur. Mr. and Mrs. Scheller, you are visiting us in this best season and we all wish that you will avail yourselves of this opportunity to appreciate picturesque Japan and will fully enjoy the natural scenic beauties of Japan. The golden dorphins at the top of the Nagoya Castle facing your hotel are also our partners in welcoming you to Nagoya.

R. I. 会長代理ケネス A. シェラーご夫妻歓迎のことば

第360地区ガバナー 山田市三郎

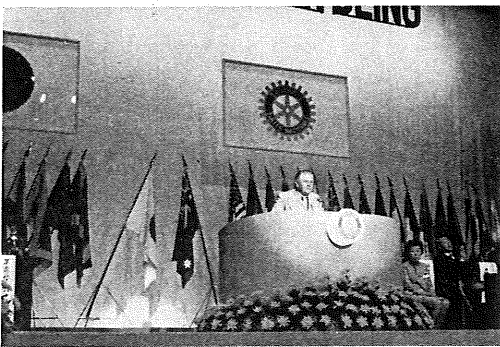
われわれは今宵ここに歓迎晩餐会を開催いたしまして、R. I. 会長代理として第360地区年次大会にご臨席下さいました、R. I. 第2副会長、ケネス・A・シェラーさんご夫妻を、われわれ当地区の74クラブと4500余人の会員の代表は、多数の来賓と共に心からご歓迎申し上げます。明日と明後日に行なわれるであろうR. I. 会長代理のメッセージと、世界R. I. 現況報告は、必ずや深い感銘をわれわれにあたえることでしょう。又この機会が単に親睦のためばかりでなく、“人間に威信を”のために有意義で、得るところの多いものとなることを信ずる次第であります。

承りますと、ケネス・A・シェラーさんご夫妻は、初めて日本へ旅してこられたようですが、日本人はこぞってご歓迎申し上げるでしょう。日本は島国で、山や河や海などの自然の美しいことはオーストラリア大陸とよく似ています。日本は、春夏秋冬の四季の移り変わりが美しく、特に秋は、空は高く碧く澄み渡り、紅葉や菊花が美しく、四季の中で気候が一番温暖快適です。本当によい季節においで下さいました。どうか絵画のように美しい日本の秋の自然を心行くばかり楽しんで下さい。純金の鯉をいただいた名古屋の名城が、オーストラリアからの2人の大事なお客様をホテルの前の森の上でお迎え申し上げております。



▲ホテルナゴヤキャッスルに掲揚された日豪両国旗

◀好評を得たシンポジウム



▲挨拶するシェラーR. I. 会長代理



▲希望晩餐会で挨拶する山田ガバナー



茶席で説明をうけるシェラーご夫妻 ▶

◀シェラーご夫妻とホテルナゴヤキャッスルにて



▲藤山ソングリーダーの名指揮にのって



▲近鉄名古屋駅ホームにて

■ 事務総長の地区ガバナー書翰抜萃

●親愛なるロータリアン各位：

ロータリー財団の、大学院課程奨学金、大学課程奨学金、心身障害者の教育に携さわる教師奨学金、専門的訓練補助金を含む教育補助金、及び研究グループ交換補助金等々の諸活動は、全世界のロータリアンの活動参加、財政的支援の著しい増加を呼び活動自体も大きな成長を記録いたしております。今年だけでもロータリー財団は1,200名の若い人達を海外へ留学させております。心身障害者の教師奨学金を受けて米国からスウェーデンへ留学している奨学生が、その親善使節としての役割をいかに真剣に考え、その実行に当たっているかを、次のように語っています。「私は親善使節としての役割の重さを肌身に感じています。けれど、その重みは人と人との意志の疎通に必要なしかもその意義を自覚している。つとめを果たすために喜んで背負っていけるものなのです。」そして国際理解の増進をはかる財団活動の人と人との交流の面について大学院課程奨学金を受けて、イタリーからイランへ留学している奨学生が次のように表現しています。「当地で私が今経験しつつある人と人との接触の温かさと真の朋友関係はテヘランでの留學生活における最も貴重な体験です。」これらの言葉からしてもロータリアンは、教育補助金プログラムを設定した25有余年前の決議の聡明さを立証することができるのであります。

●ロータリー研究会 6月3～11日

ボカ・ラトーンにて

理事会にて承認された通り国際ロータリーの現役員及び元役員の研究会は、1976年国際協議会と同時に、1976年6月3～11日、米国フロリダ州のボカ・ラトーン・ホテル・アンド・クラブにおいて行なわれます。理事会は、昨年度の協議会及び研究会の会場で、その宿泊並びに食事の施設が完備していることが立証された、当地での研究会に現役員及び元役員の皆様が奮ってご参加下さいますことを切望いたしております。研究会の会場はホテルの本館内にあります。

5人の元役員よりなる委員会がインバッサイ会長によって任命され、研究会での議題案出につき会長を補佐することになっております。現役員及び元役員の方々に研究会への参加を希望される方々は、エバンストンの中央事務局へ研究会登録用カードをお申込みになって下さい。登録用カードは、甲込みになられた方へのみ、12月中に送付されます。

●職業奉仕委員会は実際問題と取り組むこと

インバッサイ会長は「われわれの行動の尊さをはっきり示すために、それぞれの実業人、または専門職業人としての活動を捧げること。」また、「生活の質の向上をはかるために、われわれの知識を活用すること。」を全ロータリアンに要請しておられます。各職業奉仕委員会は、今日の各種業界が直面している実際問題と取り組むことを要します。それらの実際問題は職業人と

しての日常生活に、又、新聞や各種出版物に見出される、消費者至上主義、インフレ、労使問題、製品や業務の質の低下、その他、枚挙にいとまなしというほど存在するのです。クラブの職業奉仕委員会は、例会に権威者を招いて、或いは会員の体験に基づくプログラムを作って、クラブ会員の実際問題に対する認識を深めることができます。貴地区内各クラブの職業奉仕委員会が上掲の、或いはその他の実際問題と取り組み、職業奉仕を日常生活における生きた奉仕活動とするよう要請して下さい。

● “私の国とは”

何を根本思想として国家が築かれ、その政体が敷かれているのでしょうか？ 今日の若い人達は、果してその根本思想をわきまえているのでしょうか？ 米国の建国二百年を記念して、第649地区（米国イリノイ州の一部）のロータリアン達は、各自の地域社会の学生達と米国憲法の根本思想について討議し合っております。その討議基本に使われているのは、米国憲法起草の中心人物となった人達の理想や目的について、専門家の解説と音楽を録音したテープ付のスライドセットなのです。このスライドセットは、地区内のロータリアンによって企画作成されました。スティーブ・ベリンジャー地区ガバナーの報告によりますと、このスライドセットがもたらす最大の利益はロータリアン達が善良なる市民となる基礎であるものの価値と理想について直接、若い人達と意見の交換をし合うことなのです。そして、同ガバナーは、これはどの国のクラブや地区でも応用できる活動案である、と言っておられます。

● ロータリーの世界…プログラム資料

貴地区内のクラブ会長がロータリー情報の普及をはかるプログラムについて試案を求めてきたときには、その参考書として、ロータリーの世界の活用をお勧めになって下さい。この写真を多くの掲載した新刊書に基づくプログラムは「ロータリーと仕事の世界」、「国際友好活動」などの章に基づく、パネル討論とか、新刊書の紹介プログラムとか、いろんな型式で行なうこ

とができます。まだ、ロータリーの世界を注文しておらないクラブがある場合には、ロータリー情報の基礎資料としても是非購入するようにお勧め願います。また、地区ロータリー情報研究会へ参加された方々が各クラブへの報告に当たってもロータリーの世界が役立つことと思います。

● 財団奨学生を「海外特派員」に

今年初頭、中央事務局より、全1975～77年度ロータリー財団奨学生へ手紙を出し、留学のため出発する前に郷里の新聞社の「海外特派員」となることを編集責任者に相談してみることを提案いたしました。本日現在、11カ国の奨学生からは、提案通り交渉する意図を示す返信ができております。本ロータリー年度に選考される奨学生にも、この提案を示し考慮するようにお取計らい願います。

● 高潔な人ということ

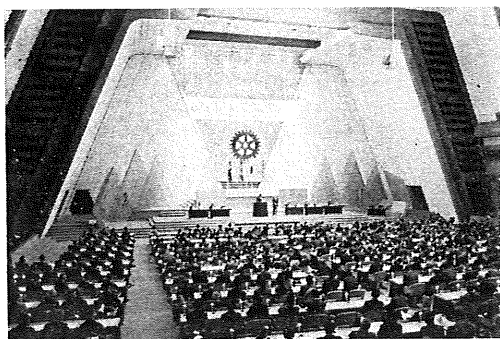
米国オクラホマ州のウィル・ロジャース（タルサ）ロータリークラブの会報に、ロータリアンは高潔な人であると描写されている記事が掲載してありました。

「同僚のロータリアン達を見回わしているうちにふと、“全くすばらしい連中だ、町中で最高の人ばかりだ”ということに思いつきました。もしも私が何か重要なことで助言を必要とした場合、まず、ロータリアンの電話番号を調べ、その助言を求めることだろう。

「そうするのは、この人がその職業で最高の人であり、それを実証している人であるからこそロータリーに推薦され、選挙されたことを知っているからである。彼は恐らく市民としてのつとめを真剣に考え、諸君がまだ知らないような多数の有意義な事業に労を惜まず参与している人に違いない。

「そして、もう一つこの人に電話して感じとるものがある…それは高潔ということである。諸君も、彼がこの素質を備えていなかっなら、ロータリアンにはなれなかったことを知ってる筈である。そして何年かのロータリー生活で彼はこの重要な人徳についての自覚を一層深めていることだろう。」

■R. I. アジア 第3ゾーンインター ディストリクトミーティング開催



インバッサイ・デ・メロ会長夫妻が去る11月3日より来日されましたのを機会に歓迎会を兼ね、R. I. アジア第3ゾーンインターディストリクトミーティングが11月6日（木）国立京都国際会館において盛大に開催されました。

11地区より総数681名、第360地区からは27クラブ、山田ガバナー、安野、滝沢両パストガバナーをはじめ63名の方々が出席されました。

■R. I. 世界社会奉仕委員長より海外クラブとの世界社会奉任計画の推進についてメッセージ

1975年10月1日付で国際ロータリー世界社会奉仕委員長 Warren E. Kraft氏よりメッセージがあり、全クラブの会長に、海外クラブとの世界社会奉仕計画の推進を強く希望しています。

なお、国際ロータリー インバッサイ会長はロータリアンに向けて、「人間に威信を！」という今年度のテーマを掲げており、貴クラブの世界社会奉仕計画を推進するため、時間と労力をはらっていただくよう求めています。

『ロータリーにおいて世界社会奉仕計画は最大の計画である——国際ロータリー インバッサイ会長はその発展を強く望んでいます。

これは、一つのロータリークラブ（おそらく先進国の）がよそのロータリークラブ（おそらく発展途上国の）とその発展途上国の生活水準を引き上げるための小さなプロジェクトを一緒になって推進する計画であります。

プロジェクトのつながりをつける方法は色々あります。例えば、エバンストン市の国際ロー

タリー事務局の世界社会奉仕目録から、適当なプロジェクトを求めるのも一つの方法です。

個々のロータリアン、とりわけ海外旅行中のロータリアンにとって一番いい方法は援助を必要としているプロジェクトを見つけ出し、海外のクラブと一緒に、推進するために自分の所属するロータリークラブからどんな援助ができるのかを登録しておくことであります。

ここに、そのうまい方法があります。

先進国から海外旅行をしているロータリアンで発展途上のロータリークラブに出席するロータリアンは、自分の出席を登録する以上のことをなすべきである。彼は「貴クラブでは社会奉仕の点でこの地域で何をなさっているのか教えて下さい。」というだけで、奉仕と理解と満足の大きな新しい道が開ける訳です。

大抵のロータリアンは、現在のロータリアンが自分達の地域社会やプロジェクトの活動範囲内で、生活水準を向上させることにいかに熱心であるかに驚かされることと思います。

大抵の場合、その訪れたロータリアンは心を強く打たれることでしょう——そして彼はいかにしたら自分のクラブがいくつかの小さな方法で援助できるものかを問うことでしょう。

ここから2つのクラブの結びつきがはじまります。——そして、別の世界社会奉仕プロジェクトが生まれます。あなたも次回の海外旅行中に、そのような重要なプロジェクトの発案者になってみませんか——』

■クラブ創立及び承認月日の再調査報告 依頼

日本ロータリー文庫運営委員会（委員長入江直祐）より、クラブの創立総会開催日及び承認月日が文庫の記録とクラブよりの報告と異同ある場合がままあるので、この度調査していただきたい旨ご依頼がありました。

各クラブ幹事は創立時の資料書類をお調べの上、ガバナー事務所へ至急葉書にて報告下さい。

「全日本ロータリークラブ会員名簿」に記載されている日付は、時々間違っていることがありますから注意して下さい。

■鮎谷直前ガバナー R. I. 会長代理に決まる

1976年3月13～14日に大分市で開催される、第373地区年次大会のR. I. 会長代理に、鮎谷直前ガバナーが任命されました。ご活躍をお祈り申し上げます。

■西春日井 R. C. 加盟承認される

西春日井ロータリークラブが11月3日付をもって第360地区第74番目のクラブとしてR. I. に加盟承認されました。衷心よりお祝い申し上げます。

■公式訪問日の変更について

名古屋北ロータリークラブの公式訪問日が下記のとおり変更になりました。

11月28日(金)を12月19日(金)に変更

■財団奨学生のカウンセラー名古屋守山 R. C. の佐々木凜一氏に決まる

来春南山大学へ来るソールトレーク・シティー(ユター)財団奨学生クリスチン・アン・トモマツ嬢のお世話をいただくカウンセラーに、名古屋守山 R. C. の佐々木凜一氏にお願いすることになりました。

大変なご苦勞を煩すことになりましたが、お引受けいただき心から厚くお礼申し上げます。何卒よろしく願い申し上げます。

■雑誌週間についての管内各 R. C. に対する勧告

第360地区雑誌委員長 河合利周
来る1月25日(日)～31日(土)の恒例雑誌週間について管内各 R. C. は以下のようなご措置を採られるよう勧告いたします。

記

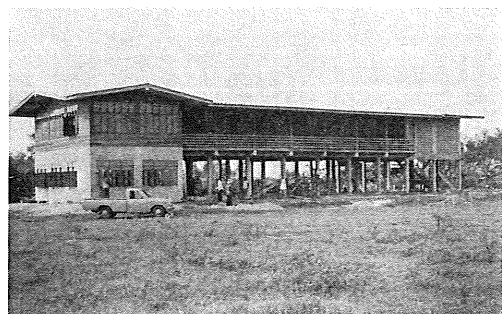
1. 既に「Rの友事務所」から送付されている(未達の R. C. は同事務所にご請求のこと)「Rの友資料」№10. 昭和50. 8月版に基づいて、原則として各雑誌委員長がこれに関する卓話を行なうこと。

2. 各雑誌委員長は本年度発行の「友」に基づき、これに対する編集上の希望事項3項目程度を当ガバナー事務所にハガキ報告されたきこと。但し、ハガキ報告は12月末と6月末の2回とすること。(当所はこれを一括して友事務所に通報する)
3. 各雑誌委員会が中心となって各 R. C. 内情報、広報、会報等の委員を義務者する、「友読書会」を開催し、その成果を前項のハガキ通報に反映させること。

■インド聾啞学校の補聴器購入を援助

インド第317地区のサングリ R. C. を通して R. V. Bhide 施設が補聴器2セットを購入するにあたり、23,640ルピーのうち半額を第360地区が、残りの半額を小森分区代理の三河第1分区より寄付いたしました。

■タイ国ロップブリー村教室増築を援助



タイ国ロップブリー村教室増築資金の援助について、当地区より18クラブ参加、第360地区の資金を加え、総額70万円を寄付しました。深いご理解と早速のご協力を賜わり有難うございました。

参加クラブは下記の通りです。

一	宮	犬	山	岡	崎	東
一	宮	北	半	田	岡	崎
常	滑	名古屋	南	諏	訪	
渥	美	飯	田	高	浜	
津	島	伊	那	戸倉	上山	田
稲	沢	田	原	名古屋	東	
合計18クラブ						302,614円

送金額302,614円+397,386円(第360地区資金より)=700,000円

10月会員及び出席率 (50年11月10日現在)

順位	クラブ名	会員数	出席数	例会数	前月順位	前月会員数	増減
1	豊田	86	100	5	1	86	
1	松本	77	100	4	1	78	-1
1	春日	75	100	4	1	75	
1	犬山	65	100	4	1	65	
1	伊那	62	100	5	18	63	-1
1	駒ヶ田	62	100	4	1	62	
1	飯田	60	100	4	1	60	
1	名古屋和合	57	100	5	1	54	+3
1	豊田	52	100	4	22	52	
1	尾張	42	100	4	1	42	
1	辰野	41	100	5	1	42	-1
1	軽井	37	100	4	1	37	
1	戸倉上山田	33	100	4	1	33	
1	飯上	32	100	4	1	30	+2
1	箕輪	25	100	5	72	25	
16	名古屋北	90	99.73	4	1	92	-2
17	豊橋	94	99.72	4	28	91	+3
18	名古屋	84	99.70	4	29	84	
19	あま	62	99.60	4	1	61	+1
20	西岡	65	99.59	4	41	64	+1
21	岡崎	60	99.55	4	35	60	
22	豊橋	52	99.52	4	30	52	
23	碧南	70	99.43	5	31	69	+1
24	名古屋	74	99.33	4	37	75	-1
25	一宮	69	99.27	4	19	69	
26	松本	74	99.19	5	50	74	
27	飯田	69	99.13	5	1	70	-1
28	名古屋	105	99.05	4	21	105	
29	田原	47	98.94	4	32	47	
30	名古屋東	71	98.87	5	38	71	
31	尾西	41	98.78	4	54	41	
32	野東	67	98.70	5	24	65	+2
33	岡谷	55	98.64	4	49	54	+1
34	名古屋守	75	98.33	4	42	75	
34	安城	48	98.33	5	40	48	
36	一ツ木	61	98.29	4	1	61	
37	豊川	62	98.07	5	23	62	
38	瀬戸	69	97.91	5	39	67	+2
39	豊橋	105	97.80	5	36	105	
40	刈谷	69	97.79	4	20	69	
41	岡崎	42	97.61	5	34	42	
42	津島	70	97.46	4	33	68	+2
43	蒲郡	69	97.39	4	27	69	
44	小牧	53	97.36	5	25	53	
45	岡崎	78	97.23	5	44	77	+1
46	常滑	52	97.06	4	43	52	
平均出席率=96.90%							
47	名古屋	105	96.86	5	46	105	
48	江名	54	96.68	5	55	55	-1
49	名古屋	131	96.55	5	45	131	
50	稲沢	50	96.52	5	25	54	-4
51	小富	49	96.43	4	53	49	
52	富士	28	96.29	5	66	28	
53	新城	40	96.25	4	47	40	
54	松本西	39	96.15	4	51	35	+4
55	松川	34	95.90	5	17	34	
56	上田	63	95.83	4	48	60	+3
57	大半	62	95.82	5	56	62	
58	田宮	67	95.62	5	64	68	-1
59	一高	84	95.61	5	57	85	-1
60	長浜	42	94.60	4	58	41	+1
61	東知	74	94.34	4	65	74	
62	名古屋	42	94.00	4	60	41	+1
63	名古屋	220	93.78	4	62	217	+3
64	名古屋	40	93.45	5	69	39	+1
65	名古屋空	67	92.91	4	63	68	-1
66	東海	45	92.44	5	61	45	
67	諏訪	52	92.30	4	67	52	
68	奥三	35	92.14	4	51	35	
69	渥美	44	91.34	5	70	37	+7
70	木曾	42	89.65	4	59	41	+1
71	白馬	29	87.24	4	68	30	-1
72	丸山	34	83.52	5	71	34	
73	南佐	29	74.13	4	73	29	

会員数 4,509名 純増 +24 (累計145)

敬 弔

次の方がお亡くなりになりました。謹んで哀悼を意を表し、ご冥福をお祈り申し上げます。

佐藤禎一君 (大町)

(株)大加商店社長

昭和50年10月17日 逝去 64才

小栗虎之助君 (名古屋北)

名古屋トヨペット(株)社長

昭和50年10月19日 逝去 62才

林 二郎君 (名古屋南)

林製帽(株)取締役

昭和50年10月28日 逝去 66才

長尾真道君 (小諸)

二葉楽器店代表取締役

昭和50年11月10日 逝去 77才

■ポールハリスフェロー誕生

深く敬意を表しますと共に心からお慶び申し上げます。

250号 山田 巖 男 (名古屋東)

251号 余 語 栄 三 (")

252号 安 井 倉 一 (")

253号 田 中 恭 一 (")

254号 西 川 一 男 (")

255号 国 技 武 徳 (")

256号 伊 藤 鑑 治 (")

257号 小 林 宗 次 (名古屋東)

258号 大 原 鉦之助 (")

259号 原 勇次郎 (名古屋空港)

260号 松 沢 恒 久 (白 馬)

261号 山 田 幸 治 (あ ま)

■事務所・例会場変更のお知らせ

中野ロータリークラブ

当クラブの例会場は11月6日(木)より下記へ変更になりました。

新 住 所 中野市中央1-11-21

中野プラザ会館3階

電話番号 (02692) 2-5118

白馬ロータリークラブ

当クラブの事務所及び例会場は12月1日より4

第 360 地区 財団寄付金一覧表 (1975.8.31現在)

(単位ドル)

クラブ名	会員数 1974	本年度累計 (USドル)	寄付額累計 (USドル)	順位 %	次の順位 への必要額	クラブ名	会員数 1974	本年度累計 (USドル)	寄付額累計 (USドル)	順位 %	次の順位 への必要額
あ ま	59	10.34	8,096.49	1300	163.51	名古屋 東	80		6,486.53	800	713.47
安 城	57		4,060.02	700	499.98	名古屋守山	71		9,893.18	1400	756.82
渥 美	60		991.54	300	1,408.46	名古屋 中	75	74.00	9,263.94	1300	1,236.06
尾 西	38		2,804.07	700	235.93	名古屋 北	98	89.00	35,040.30	3700	2,199.70
富 士 見	27		1,251.50	500	368.50	名古屋 南	105		21,235.43	2000	814.57
蒲 郡	63	248.26	4,164.57	600	245.43	名古屋東南	70		10,320.81	1400	179.19
白 馬	24		290.00	100	190.00	名古屋和合	50	74.00	4,465.91	900	534.09
半 田	68		7,368.77	1100	791.23	名古屋 西	135	200.00	14,118.77	1000	731.23
碧 南	67	44.00	9,943.91	1500	776.09	中 野	35	38.00	863.02	200	186.98
東 知 多	38		2,639.06	600	20.94	西 尾	64	64.00	6,176.64	1000	863.36
一 宮	81	105.00	8,438.47	1000	471.53	岡 谷	49		6,487.71	1500	1,352.29
一 宮 北	70		5,868.76	900	1,131.24	岡 崎	77	474.00	20,945.54	2700	614.46
飯 田	70		8,046.64	1200	1,053.36	岡 崎 東	41	43.00	4,954.93	1400	1,195.07
飯 田 南	58	175.61	3,716.07	600	343.93	岡 崎 南	60	1,166.90	7,595.25	1200	204.75
飯 島	30		1,546.74	500	253.26	奥 三 河	34		2,125.35	600	254.65
伊 那	63	10,344.80	12,129.82	1900	470.18	大 町	60		2,825.43	500	774.57
稲 沢	53	230.00	4,230.38	800	539.62	尾 張 旭	39	401.17	3,858.79	900	41.21
犬 山	63		8,689.28	1400	760.72	名 古 屋 港	94	124.00	19,239.28	2100	1,440.72
一 色	44		2,880.21	600	199.79	瀬 戸	67		9,036.70	1500	1,683.30
刈 谷	70	68.00	9,428.00	1300	372.00	新 城	39		1,435.99	400	514.01
軽 井 沢	35	66.00	4,979.28	1500	620.72	諏 訪	52	296.53	2,046.47	300	33.53
春 日 井	71		5,691.90	800	698.10	田 原	46	68.76	3,621.70	700	58.30
木 曾	42	90.99	3,787.89	900	412.11	高 浜	44		2,459.98	500	180.02
駒 ケ 根	64		24,974.36	4000	1,265.64	辰 野	44	42.00	5,205.22	1500	1,834.78
小 牧	52	51.00	3,998.87	800	681.13	戸倉上山田	29		965.65	300	194.35
小 諸	50	80.00	14,826.41	3000	673.59	東 海	45		1,689.88	400	560.12
江 南	53	54.00	5,036.02	1000	793.98	常 滑	51	62.00	4,609.79	900	490.21
丸 子	36		1,623.73	500	536.27	豊 橋	99	496.00	26,862.12	2700	857.88
松 川	34		2,201.80	600	178.20	豊 橋 北	86	259.00	14,390.92	1600	229.08
松 本	71		7,557.64	1000	252.36	豊 橋 南	52	61.00	7,929.14	1600	910.86
松 本 南	79		6,307.61	800	802.39	豊 川	85		5,215.36	900	584.64
松 本 西 南	36	148.95	1,029.90	200	50.10	豊 田	85		10,939.47	1400	1,810.53
箕 輪	20		560.73	200	39.27	豊 田 西	55	66.20	4,060.18	700	339.82
長 野	71		4,439.44	600	530.56	津 島	64	129.99	10,031.57	1500	208.43
長 野 東	61	741.32	3,844.96	600	425.04	上 田	58		3,968.82	700	671.18
名 古 屋	220	1,221.00	38,448.78	1700	1,151.22						
名古屋空港	72	1,403.45	3,923.45	1000	3,996.55	計	4381	19,312.27	540,195.31		

月末日まで下記に変更になります。

新 住 所 〒399-93

長野県北安曇郡白馬村大字北城

6138番地

高山興業内 2 F

電話番号 (02617) 2-4070

例 会 場 高山興業内 3 F

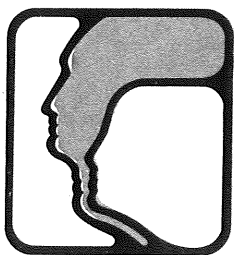
レストラン 白燕 (はくえん)

■全世界のロータリー

1975年11月4日現在、ロータリーは151の国及び地理的地域に、16,599のクラブと約774,500人の会員を有します。地区数は357です。1975年7月1日以降27カ国より、84の新クラブが国際ロータリーに加盟いたしました。

TO DIGNIFY THE HUMAN BEING

人間に威信を！



山田市三郎

国際ロータリー第360地区
ガバナー事務所
〒460-91
名古屋市中区栄三丁目33-13

中京相互銀行7階

☎名古屋(052)262-6111 (交換)

☎名古屋(052)262-2505 (直通)

地区幹事 赤津賢太郎

(名古屋南ロータリークラブ)